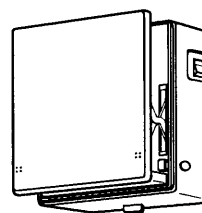


TOSHIBA

東芝換気扇(パイプ用) 取扱説明書

形名 | 給気専用タイプ
VFP-C8WUF,C8WUFFタイプ



ファン





もくじ

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4~5
取り付けかた	5~6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

- このたびは東芝換気扇(パイプ用)をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。



安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と、意味は次のようになっています。







表示	表示の意味
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害 [※] の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

改造はしない 火災・感電・けがの原因になります。  改造禁止	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付け  取付注意 漏電した場合、火災の原因となります。
修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理(※)をしないこと 火災・感電・けがの原因になります。 ※修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。  分解・修理禁止	自然排気型のストーブをご使用のときは、空気の取入口により十分給気される配慮をする  給気注意 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
内釜式風呂を設置した浴室がある場合は使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。  使用禁止	外気取入口は、燃焼ガスなどの排気口より離れた位置に設ける  排気口より離す 室内の酸欠の原因になります。
交流100Vを使う 交流100V以外の電源を使うと、火災や感電の原因になります。  交流100V使用	お手入れの際は必ず電源スイッチまたは分電盤のブレーカーを切る  電源を切る 感電・けがをすることがあります。

警告

電気部品は、水や洗剤などをかけたり、吹き付けたりしない
火災・感電の原因になります。



水かけ禁止

ぬれた手でスイッチに触れない
感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気する
換気扇のスイッチを入れたり切ったりするとガス爆発の原因になります。



窓を開ける

注意

電気工事は必ず電気工事店に依頼すること
電気設備技術基準や内線規程に従って
安全・確実に行う



誤った電気工事は火災や感電の原因になります。 取付注意

運転中は羽根の中に指や物を入れない
けがの原因になります。



接触禁止

本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う



落下によりけがをすることがあります。 確実に取り付ける

長時間ご使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による火災や感電の原因になります。



ブレーカーを切る

直接炎があたる恐れのある場所には取り付けない



火災の原因になります。 取付禁止

浴室など湿気が多いところや水のかかるところで使わない



火災・感電の原因になります。 使用禁止

異常な振動がするときは、使わない
本体・部品の落下により、けがをする原因になります。



使用禁止

本体カバーなどの部品は確実に取り付ける
落下によりけがをすることがあります。



確実に取り付ける

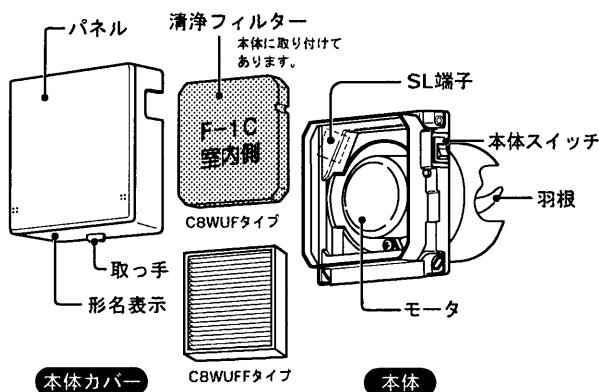
取付け、お手入れの際は必ず手袋を着用する
手袋を着用しないとけがの原因になります。



手袋着用

各部のなまえ

- この換気扇は給気専用です。
- 排気用換気扇との併用をおすすめします。



付属部品	
品名	数量
クッション (厚み12mm)	1
木ねじ	4

●取り付けの前に付属部品の確認をしてください。

別売部品

パイプフード(長形)
屋外に取り付け風雨の侵入を防ぎます。

交換用清浄フィルター
C8WUFFタイプ用 F-1C C8WUFFタイプ用 F-1CX

※最寄りの東芝ストアでお買い求めください。
詳しくはカタログをごらんください。

本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

取っ手

パネルを持って無理に引っぱらないでください。パネルが破損する恐れがあります。

* 本体カバーの取り付け・取りはずしの時は、パネルを閉じておこなってください。

仕様

取付場所	部屋の壁面
適用パイプ	塩化ビニル管(4番管,VP-100,VU-100),メタルパイプφ100
壁厚寸法	●パイプフード(薄壁用)を使用時は109mm以上 詳しくはカタログをごらんください

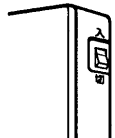
特性	電圧100V		50/60Hz共用					
	型名		消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)	質量(Kg)
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz		
VFP-C8WUFFタイプ	1.5	1.8	21	22	21.5	23	0.7	
VFP-C8WUFFタイプ	1.5	1.8	18.5	19.5	21	22	0.7	

●風量、騒音の値は、JIS C-9603に準ずる。

使いかた

■運転のしかた

本体スイッチ（側面）で操作します。

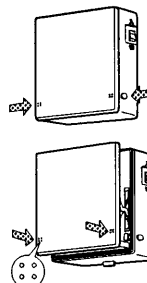


- 運転するときは必ずパネルを開いてください。（パネルが閉じられていると給気されません）

建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は運転を止めないで下さい。長時間停止した場合、屋内環境が悪化し法律で定める基準をこえることがあります。

■パネル操作のしかた

- パネルの開きかた
左右にあるボタンを同時にゆっくりと確実に押してください。
- パネルの閉じかた
パネル下よりのところにある左右の凸部付近を同時にゆっくりと確実に押してください。
*「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



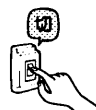
●風雨の激しいときは、一時的に運転を停止してください。
●パネルを開けたときは本体スイッチを「入」にし、パネルを閉じたときには本体スイッチを「切」にしてください。
●外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。（結露が多量に発生する場合は室内の湿気の発生を抑えて湿度を下げてください。）

お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（約3カ月毎）お手入れしてください。

■お手入れの前に

- 本体スイッチを「切」にし、分電盤のブレーカーも切ります。
- パネルを閉じてください。
- 手袋をご使用ください。
- 台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。
- 本体真下の床等に新聞紙などを敷くことをおすすめします。お手入れの際にほこりなどが落ちることがあります。



本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。



運転したまま本体カバーをはずしますと、フィルターやほこりが手前にとびだすおそれがあります。

- 2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

本体のお手入れ

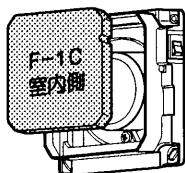
- 1 ほこりを掃除機で吸い取ります。
- 2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。



清浄フィルターのお手入れ

■C8WUFタイプの場合

- 本体表面に、はめてある清浄フィルターをはずします。



約6カ月に1回以上

- 清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取ります。汚れのひどいときは、水かぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。
- 乾燥した清浄フィルターを元どおりに取り付けます。



●清浄フィルターは水洗い5～6回を目安に交換してください。

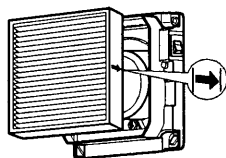
お手入れのしかた (つづき)

清浄フィルターのお手入れ (つづき)

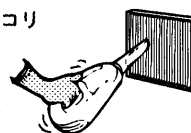
■ C8WUFFタイプの場合

約3カ月に1回以上

- 本体表面に、はめてある清浄フィルターをはずします。



- 清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取って下さい。
- 水洗いはしないでください。
- お手入れ後、清浄フィルターを元どおりに取り付けます。

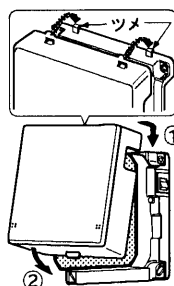


お願 ください。 ● 清浄フィルターの取付け方向にご注意ください。フィルター側面の矢印が取付方向を向く様に取付けてください。
い ● 清浄フィルターは1年を目安に交換してください。

お手入れが終わったら

- 1 本体カバーを本体枠上部のツメ (2カ所) に引っ掛ける。
- 2 本体カバー下部を本体に押しつける。
- 3 本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

※ 本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと本体カバーが落下することがあります。



試運転

つぎのように試運転を行ってください

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体カバーの左右のボタンを押してパネルを開けます。
- 3 本体スイッチ「入」にし、つぎのを確認してください。



- 羽根は回っていますか
- 異常な振動、騒音はありませんか
- パネルは開いていますか

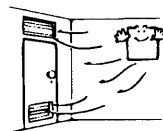
取り付けかた

つぎのことをお守りください

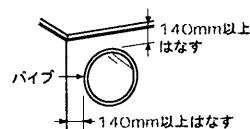
- 高温(40℃以上)になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。



- 効果的に給気するために排気口を設けてください。(排気用換気扇との併用をおすすめします)



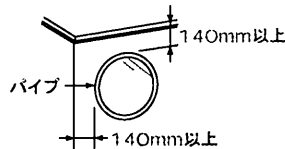
- 天井や壁からの距離を守ってください。



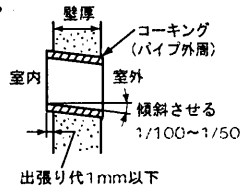
- 製品は床面より1800mm以上の壁面に取り付けてください。
- 本体カバー・本体を取り付けるときは本体カバーのパネル部に力を加えないようにしてください。
- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
- アルミフレキダクトには取り付けしないでください。 ※ダクトの変形や羽根あたりにより、異音や振動の原因となります。

本体を取り付ける前に

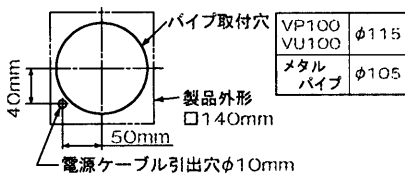
- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



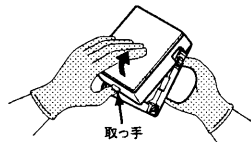
- 2 壁に穴をあけ、パイプを取り付けます。雨水が室内へ入らないようにパイプを傾斜させます。パイプはコーキングして確実に固定してください。



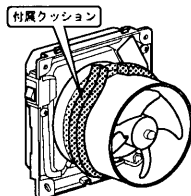
- 3 電源ケーブル(φ1.6, φ2)を引き込みます。



- 4 本体カバーの取っ手に指を引っ掛け、手前に引いて本体カバーをはずします。



- 5 使用するパイプがVU管の場合は付属のクッション(厚さ12mm)を、先に貼付けてあるクッションの横に貼付けます。※円筒部上面で貼り合わせてください。

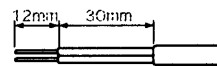


クッションを正しく貼りつけないと壁汚れの原因となります。

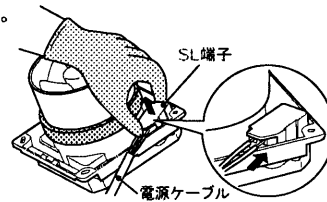
本体の取り付けかた

① 本体をパイプに取り付けます

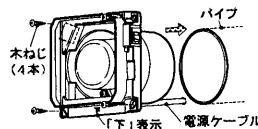
- 1 電源ケーブルを図のように加工します。



- 2 SL端子の両端を指でつまんで真上に持ち上げ、電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



- 3 電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ4本で固定します。



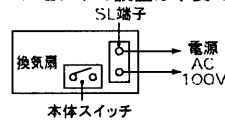
本体と壁面にすきまができると、空気もれの原因となります。

- 4 本体カバーを取りつけパネルを開けます。

- ① 本体カバーを本体枠上部のツメ(2カ所)に引っ掛ける。
- ② 本体カバー下部を本体に押しつける。
- ③ 本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

※詳細は5ページの「お手入れが終了したら」をご覧ください。

配線図 ●コンセントの設置は不要です。



② 試運転

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

- 羽根は回っていますか
- 異常な振動、騒音はありませんか
- パネルは開いていますか

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。




現象	点検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付けられていますか。 ●羽根が確実に取り付けられていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は


修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合 東芝家電修理ご相談センター  0120-1048-41 <small>携帯電話・PHSからのご利用は</small> 東日本地区 <small>(北海道、東北、関東、中部圏、東海、沖縄県)</small> 044-543-0220 西日本地区 <small>(上記以外)</small> 06-6440-4411		お買い物、お取り扱いのご相談 東芝家電ご相談センター  0120-1048-86 <small>携帯電話・PHSからのご利用は</small> 03-3426-1048 <small>FAX</small> 03-3425-2101(365日:8:00~20:00受付)
<small>・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。 ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。 ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。</small>		
<small>※電話受付：365日・24時間受け付けます。 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。</small>		

修理を依頼されるときは	出張修理																								
<p>●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。</p>																									
ご連絡していただきたい内容	修理料金の仕組み																								
<table border="1"> <tr><td>品名</td><td>換気扇(パイプ用)</td></tr> <tr><td>形名</td><td></td></tr> <tr><td>お買上げ日</td><td>年 月 日</td></tr> <tr><td>故障の状況</td><td>できるだけ具体的に</td></tr> <tr><td>ご住所</td><td>付近の目印等も合わせてお知らせください。</td></tr> <tr><td>お名前</td><td></td></tr> <tr><td>電話番号</td><td></td></tr> <tr><td>訪問希望日</td><td></td></tr> <tr><td>便利メモ</td><td>お買上げ店名 ☎ () -</td></tr> </table>	品名	換気扇(パイプ用)	形名		お買上げ日	年 月 日	故障の状況	できるだけ具体的に	ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。	お名前		電話番号		訪問希望日		便利メモ	お買上げ店名 ☎ () -	<table border="1"> <tr><td>技術料</td><td>故障した商品を正常に修復するための料金です。</td></tr> <tr><td>部品代</td><td>修理に使用した部品代金です。</td></tr> <tr><td>出張料</td><td>商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。</td></tr> </table> <p>修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。</p>	技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。	部品代	修理に使用した部品代金です。	出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。
品名	換気扇(パイプ用)																								
形名																									
お買上げ日	年 月 日																								
故障の状況	できるだけ具体的に																								
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。																								
お名前																									
電話番号																									
訪問希望日																									
便利メモ	お買上げ店名 ☎ () -																								
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。																								
部品代	修理に使用した部品代金です。																								
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。																								

補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

 愛情点検	<p>●長年ご使用の換気扇の点検を！</p> <p>ご使用の際このようなことはありませんか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅い、または不規則。 ●こげ臭いにおいがする。 	<p>ご使用中 止</p> <p>故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。 点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。</p>
--	---	--

東芝キャリア株式会社 換気統括部
 〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。